

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（商品先物）／インデックス型	
信託期間	約10年間（2009年4月23日～2019年4月25日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	①ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI” class A」（以下「“RICI” ファンド クラスA」といいます。）の投資証券（米ドル建） ②国内籍の証券投資信託「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券（円建）
		ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド
		円建ての債券
当ファンドの運用方法	①世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すロジャーズ国際コモディティ指数 [®] （以下「RICI [®] 」といいます。）の動き（円換算）に概ね連動する投資成果をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、「“RICI” ファンド クラスA」とマザーファンドを投資対象ファンドとするファンド・オブ・ファンズです。これらの投資対象ファンドへの投資にあたっては、通常の状態では「“RICI” ファンド クラスA」への投資割合を高位（信託財産の純資産総額の90%程度以上）とすることを基本とします。 ③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
マザーファンドの運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。	
組入制限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

ダイワ／ロジャーズ国際 コモディティTM・ファンド

運用報告書（全体版） 第12期 （決算日 2015年4月27日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド」は、このたび、第12期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			RICI [®] (円換算)		公 社 債 組入比率	“RICI [®] ” ファンド クラス A 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(ベンチマーク)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
8 期末 (2013年 4 月 25 日)	10,343	100	17.5	14,326	18.8	0.7	98.7	7,209
9 期末 (2013年 10 月 25 日)	10,123	0	△ 2.1	14,186	△ 1.0	0.7	96.0	5,838
10 期末 (2014年 4 月 25 日)	10,685	500	10.5	15,867	11.8	0.7	98.4	5,247
11 期末 (2014年 10 月 27 日)	9,467	0	△ 11.4	14,151	△ 10.8	0.4	98.6	4,461
12 期末 (2015年 4 月 27 日)	8,724	0	△ 7.8	13,105	△ 7.4	0.4	98.1	3,898

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) RICI[®]とは、「ロジャーズ国際コモディティ指数[®]」の略称です。
- (注 3) RICI[®] (円換算) は、RICI[®] (米ドル建) を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。RICI[®] (米ドル建) は、基準価額への反映を考慮して、原則として 1 営業日前の日付の終値を採用しています。
- (注 4) “RICI[®]” ファンド クラス A とは、ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®]” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI[®]” class A」の投資証券 (米ドル建) のことです。
- (注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

■当期中の基準価額と市況の推移



(注) ベンチマークは、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

年 月 日	基 準 価 額		RICI [®] （円換算）		公 社 債 率 組 入 比	“RICI [®] ” フ ク ア ン ド ク ラ ス A 組 入 比 率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期首) 2014年10月27日	円 9,467	% —	14,151	% —	% 0.4	% 98.6
10月末	9,694	2.4	14,495	2.4	0.7	98.7
11月末	10,113	6.8	15,286	8.0	0.3	99.2
12月末	9,220	△ 2.6	13,795	△ 2.5	0.4	98.4
2015年 1 月末	8,216	△13.2	12,282	△13.2	0.5	98.9
2 月末	8,669	△ 8.4	12,991	△ 8.2	0.5	98.5
3 月末	8,504	△10.2	12,749	△ 9.9	0.4	98.8
(期末) 2015年 4 月27日	8,724	△ 7.8	13,105	△ 7.4	0.4	98.1

(注) 騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,467円 期末：8,724円 騰落率：△7.8%

【基準価額の主な変動要因】

「“RICI[®]” ファンド クラスA」を高位に組入れることにより、世界のコモディティ（商品）価格の中長期的な上昇を享受することをめざして運用を行ないました。商品市況の下落を受けて当期の基準価額は値下がりし、期末の基準価額は8,724円となりました。

◆投資環境について

○商品市況

商品市況は、エネルギーセクターを中心にすべてのセクターが下落しました。原油価格は供給過剰を背景に大きく下落しました。米国の原油生産が増加する中で、OPEC（石油輸出国機構）は供給超過の緩和に向けた減産を見送り、サウジアラビアは市場シェアを維持するために原油販売価格の引下げを決定しました。貴金属は、米ドルの上昇を受けて代替投資先としての需要が減退し、下落しました。産業金属は、中国の産業活動の減速による需要見通しの後退や米国製造業耐久財受注が市場予想に反して減少したことなどを受けて下落しました。農産物は、好天による豊富な供給や輸出需要の低迷が圧迫材料となりました。

○為替相場

為替相場は、日銀が2014年10月末に発表した予想外の追加緩和で、特に対米ドルで大幅な円安となる動きで始まりました。その後も、米国の雇用者数の増加や賃金上昇などを背景とした金融緩和縮小の進展や将来の利上げ観測の高まり、ならびに日銀の追加金融緩和を材料に円が売られる（米ドルが買われる）展開となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

「“RICI[®]” ファンド クラスA」を高位に組入れることにより、世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すRICI[®]の動き（円換算）におおむね連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、「“RICI[®]” ファンド クラスA」とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドを投資対象ファンドとするファンド・オブ・ファンズです。「“RICI[®]” ファンド クラスA」の組入比率を高位に保つよう調節を行ないました。

○“RICI[®]” ファンド クラスA

商品先物取引による運用にあたっては、ジム・ロジャーズ[®]氏の所有するBeeland Interests, Inc.からRICI[®]に関する情報の提供を受け、RICI[®]の構成品目とその構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI[®]の動きを反映した投資成果をめざして運用を行ないました。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

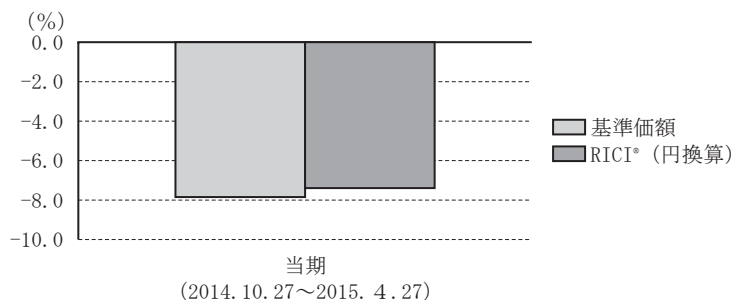
◆ベンチマークとの差異について

ベンチマーク（RICI[®]（円換算））の騰落率は△7.4％となりました。一方、当ファンドの騰落率は△7.8％となりました。

「“RICI[®]” ファンド クラスA」の組入比率が100％からかい離した部分がかい離要因となりました。

諸経費負担等がマイナス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



◆分配金について

【収益分配金】

当期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項 目	当 期
	2014年10月28日 ～2015年４月27日
当期分配金（税込み）(円)	—
対基準価額比率(%)	—
当期の収益(円)	—
当期の収益以外(円)	—
翌期繰越分配対象額(円)	936

- (注１) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注２) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注３) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も「“RICI[®]” ファンド クラスA」を高位に組入れます。

○“RICI[®]” ファンド クラスA

世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すRICI[®]の動き（円換算）におおむね連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

■ １万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2014. 10. 28～2015. 4. 27)		
	金 額	比 率	
信託報酬	50円	0. 555%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は9, 015円です。
（投信会社）	(12)	(0. 135)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(36)	(0. 404)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 005	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0. 001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	50	0. 559	

- (注１) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注２) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注３) 比率欄は１万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託証券

(2014年10月28日から2015年 4 月27日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	ア メ リ カ	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
		(—)	(—)	47,947	2,300
		(—)	(—)	(—)	(—)

- (注1) 金額は受渡し代金。
- (注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
- (注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
- (注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託証券

(2014年10月28日から2015年 4 月27日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				"RICI"® ファンド クラス A (ケイマン諸島)	47,947	274,529	5,725

- (注1) 金額は受渡し代金。
- (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2014年10月28日から2015年 4 月27日まで)

決 算 期		当 期					
区 分	買付額等		B／A	売付額等		D／C	
	A	うち利害関係人との取引状況B		C	うち利害関係人との取引状況D		
公 社 債	百万円399	百万円209	52.5	百万円—	百万円—	—	—
コール・ローン	9,578	—	—	—	—	—	—

- (注) 平均保有割合12.6%
- ※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	比 率
外国投資信託証券 (ケイマン諸島)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
"RICI"® ファンド クラスA	745.53	32,154	3,824,161	98.1

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
- (注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
- (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期	期 末
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	25,528	25,528	25,666

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年 4 月27日現在

項 目	当 期	期 末
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 証 券	3,824,161	97.5
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	25,666	0.7
コール・ローン等、その他	73,691	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	3,923,518	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝118.93円です。
- (注3) 当期末における外貨建純資産（3,824,161千円）の投資信託財産総額（3,923,518千円）に対する比率は、97.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年 4 月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,923,518,760円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	73,691,344
投 資 信 託 証 券(評価額)	3,824,161,124
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド(評価額)	25,666,292
(B) 負 債	25,430,187
未 払 解 約 金	2,565,229
未 払 信 託 報 酬	22,699,750
そ の 他 未 払 費 用	165,208
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	3,898,088,573
元 本	4,468,336,853
次 期 繰 越 損 益	△ 570,248,280
(D) 受 益 権 総 口 数	4,468,336,853口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C／D)	8,724円

- *期首における元本額は4,712,755,325円、当期中における追加設定元本額は126,919,364円、同解約元本額は371,337,836円です。
- *当期末の計算口数当りの純資産額は8,724円です。
- *当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は570,248,280円です。

■損益の状況

当期 自2014年10月28日 至2015年4月27日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	10,414円
受 取 利 息	10,414
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△300,169,450
売 買 益	451,126,097
売 買 損	△751,295,547
(C) 信 託 報 酬 等	△22,888,953
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△323,047,989
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△256,016,308
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	8,816,017
(配 当 等 相 当 額)	(147,731,992)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△138,915,975)
(G) 合 計 (D + E + F)	△570,248,280
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△570,248,280
追 加 信 託 差 損 益 金	8,816,017
(配 当 等 相 当 額)	(147,731,992)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△138,915,975)
分 配 準 備 積 立 金	270,874,084
繰 越 損 益 金	△849,938,381

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	147,731,992
(d) 分配準備積立金	270,874,084
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	418,606,076
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	418,606,076
(h) 受益権総口数	4,468,336,853口

当ファンドは少額投資非課税制度「N I S A（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当しません。）には適用されなくなりました。

“RICI[®]” class A（“RICI[®]” ファンド クラスA）

当ファンド（ダイワ／ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド）の主要投資対象である「“RICI[®]” ファンド クラスA」の状況は次のとおりです。

（注）2015年4月27日時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しております。

貸借対照表
2014年3月31日現在

単位：米ドル

資産	
流動資産	
公正価額評価損益通算金融資産	49,654,132
証拠金取引勘定	20,338,750
現金および現金等価物	1,522,254
その他の受取債権	100
資産合計	71,515,236
株式資本	
経営者株式	100
株式資本合計	100
負債	
流動負債	
公正価額評価損益通算金融負債	1,138,817
未払費用	97,256
負債（買戻償却可能参加型株式の株主に帰属する純資産を除く）	1,236,073
買戻償却可能参加型株式の株主に帰属する純資産	70,279,063
市場最終取引価格による表示	
募集／買戻取引を行った買戻償却可能参加型株式の株主に帰属する純資産	70,279,063
市場買い呼び値から市場最終取引価格への調整	—
最終取引日と報告期間最終日の純資産の動向による影響	—

包括的利益計算書

2013年4月1日～2014年3月31日

単位：米ドル

収入

金利収入	11,094
為替差（損）益（純額）	6,919
公正価額評価損益通算金融資産および負債の公正価額の増減（純額）	(1,140,919)
純損失合計	(1,122,906)

費用

管理会社報酬	105,711
監査費用	52,015
保管報酬	18,620
投資運用会社報酬	528,327
取引手数料	100,606
その他の営業費用	(14,686)
弁護士費用	8,535
営業費用合計	799,128

税引前損失

税	—
買戻償却可能参加型株式の株主に帰属する純資産の事業による減少	(1,922,034)

市場買い呼び値から市場最終取引価格への調整	(251,655)
最終取引日と報告期間最終日の純資産の動向による影響	(14,188)
調整後の買戻償却可能参加型株式の株主に帰属する純資産の事業による減少	(2,187,877)

組入資産の明細

2014年3月31日現在

債券 (単位：米ドル)		
銘柄名	券面総額	評価額
TREASURY BILL	10,500,000.00	10,498,131.00
TREASURY BILL	9,500,000.00	9,499,886.00
TREASURY BILL	9,000,000.00	8,999,676.00
TREASURY BILL	8,500,000.00	8,497,492.50
TREASURY BILL	5,000,000.00	4,999,325.00
TREASURY BILL	4,000,000.00	3,999,888.00
TREASURY BILL	1,500,000.00	1,499,610.00

先物 (単位：米ドル)		
銘柄名	数量	精算金額
MILL WHEAT EURO MAY14	17	19,866.28
MILL WHEAT EURO NOV14	33	(1,463.31)
RAPESEED EURO AUG14	18	(3,684.57)
RAPESEED EURO MAY14	9	27,154.91
COCOA FUTURE - LI JUL14	15	(2,651.64)
COCOA FUTURE - LI MAY14	8	2,605.67
RUBBER FUT TCOM SEP14	63	(19.39)
BRENT CRUDE FUTR JUN14	56	(8,680.00)
BRENT CRUDE FUTR MAY14	28	(84,280.00)
COFF ROBUSTA 10TN JUL14	45	(3,110.00)
COFF ROBUSTA 10TN MAY14	23	57,270.00
CORN FUTURE JUL14	90	23,625.00
CORN FUTURE MAY14	48	144,000.00
COTTON NO.2 FUTR JUL14	43	(630.00)
COTTON NO.2 FUTR MAY14	23	88,140.00
FCOJ-A FUTURE JUL14	13	3,870.00
FCOJ-A FUTURE MAY14	6	10,890.00
GAS OIL FUT (ICE) JUN14	6	(2,250.00)
GAS OIL FUT (ICE) MAY14	3	(11,775.00)
GASOLINE RBOB FUT JUN14	11	(3,729.60)
GASOLINE RBOB FUT MAY14	6	(23,713.20)
GOLD 100 OZ FUTR JUN14	27	(133,470.00)
KC HRW WHEAT FUT JUL14	12	525.00
KC HRW WHEAT FUT MAY14	7	51,262.50

銘柄名	数量	精算金額
LEAN HOGS FUTURE JUN14	14	85,690.00
LIVE CATTLE FUTR JUN14	26	30,010.00
LME COPPER FUTURE APR14	(15)	139,875.00
LME COPPER FUTURE APR14	15	(156,875.00)
LME COPPER FUTURE JUN14	11	(3,975.00)
LME COPPER FUTURE MAY14	(11)	3,937.50
LME COPPER FUTURE MAY14	16	(141,375.00)
LME LEAD FUTURE APR14	(26)	48,300.00
LME LEAD FUTURE APR14	26	(36,000.00)
LME LEAD FUTURE JUN14	18	(225.00)
LME LEAD FUTURE MAY14	(18)	(87.50)
LME LEAD FUTURE MAY14	27	(47,587.50)
LME NICKEL FUTURE APR14	8	95,925.00
LME NICKEL FUTURE APR14	(8)	(60,378.00)
LME NICKEL FUTURE JUN14	5	2,280.00
LME NICKEL FUTURE MAY14	8	60,762.00
LME NICKEL FUTURE MAY14	(5)	(3,402.00)
LME PRI ALUM FUTR APR14	63	85,811.25
LME PRI ALUM FUTR APR14	(63)	(38,771.25)
LME PRI ALUM FUTR JUN14	43	14,437.50
LME PRI ALUM FUTR MAY14	65	40,400.00
LME PRI ALUM FUTR MAY14	(44)	(14,700.00)
LME TIN FUTURE APR14	6	23,500.00
LME TIN FUTURE APR14	(6)	16,190.00
LME TIN FUTURE JUN14	4	(740.00)
LME TIN FUTURE MAY14	(4)	790.00
LME TIN FUTURE MAY14	6	(16,470.00)
LME ZINC FUTURE APR14	(28)	71,500.00
LME ZINC FUTURE APR14	28	2,575.00
LME ZINC FUTURE JUN14	19	1,237.50
LME ZINC FUTURE MAY14	(19)	(1,037.50)
LME ZINC FUTURE MAY14	28	(69,200.00)
LUMBER FUTURE JUL14	13	539.00
LUMBER FUTURE MAY14	6	(14,377.00)
MILK FUTURE APR14	1	7,060.00

銘柄名	数量	精算金額
MILK FUTURE MAY14	1	160.00
NATURAL GAS FUTR JUN14	51	(29,900.00)
NATURAL GAS FUTR MAY14	26	(21,840.00)
NY HARB ULSD FUT JUN14	7	(1,940.40)
NY HARB ULSD FUT MAY14	3	(14,603.40)
OAT FUTURE JUL14	13	(912.50)
OAT FUTURE MAY14	5	7,812.50
PALLADIUM FUTURE JUN14	3	21,205.00
PLATINUM FUTURE JUL14	18	(28,820.00)
ROUGH RICE (CBOT) JUL14	11	840.00
ROUGH RICE (CBOT) MAY14	6	2,820.00
SILVER FUTURE JUL14	19	(2,095.00)
SILVER FUTURE MAY14	9	(52,890.00)
SOYBEAN FUTURE JUL14	23	13,062.50

銘柄名	数量	精算金額
SOYBEAN FUTURE MAY14	12	111,000.00
SOYBEAN MEAL FUTR JUL14	8	3,960.00
SOYBEAN MEAL FUTR MAY14	4	24,840.00
SOYBEAN OIL FUTR JUL14	38	(1,140.00)
SOYBEAN OIL FUTR MAY14	19	30,210.00
SUGAR #11 (WORLD) JUL14	23	(1,724.80)
SUGAR #11 (WORLD) MAY14	12	24,595.20
WHEAT FUTURE (CBT) JUL14	62	6,587.50
WHEAT FUTURE (CBT) MAY14	36	236,250.00
WHITE SUGAR (LIF) AUG14	19	(660.00)
WHITE SUGAR (LIF) MAY14	10	16,450.00
WTI CRUDE FUTURE JUN14	74	(2,590.00)
WTI CRUDE FUTURE MAY14	36	(95,040.00)

【注記】

「ダイワ／ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®]” Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「“RICI[®]” class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「Rogers International CommodityTM」および「RICI[®]」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

＜補足情報＞

当ファンド（ダイワ／ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2015年4月27日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を11ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2014年10月28日から2015年4月27日まで)

買			付			売			付		
銘		柄	金	額		銘		柄	金	額	
				千円						千円	
510 国庫短期証券	2015/5/12			99,999							
512 国庫短期証券	2015/5/18			99,999							
502 国庫短期証券	2015/3/30			40,000							
481 国庫短期証券	2014/12/22			39,999							
521 国庫短期証券	2015/6/29			39,998							
496 国庫短期証券	2015/3/9			30,000							
464 国庫短期証券	2015/1/14			19,999							
497 国庫短期証券	2015/3/16			19,999							
493 国庫短期証券	2015/2/23			9,999							

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年4月27日現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド（397,749千円）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2015年4月27日現在								
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
国 債 証 券	千円 240,000	千円 239,998	% 60.0	% —	% —	% —	% 60.0	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年4月27日現在						
区 分	銘	柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	510 国庫短期証券		% —	千円 100,000	千円 99,999	2015/05/12
	512 国庫短期証券		% —	100,000	99,999	2015/05/18
	521 国庫短期証券		% —	40,000	39,998	2015/06/29
合 計	銘 柄 数	3銘柄				
	金 額			240,000	239,998	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2014年12月9日）

（計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日）

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの第6期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

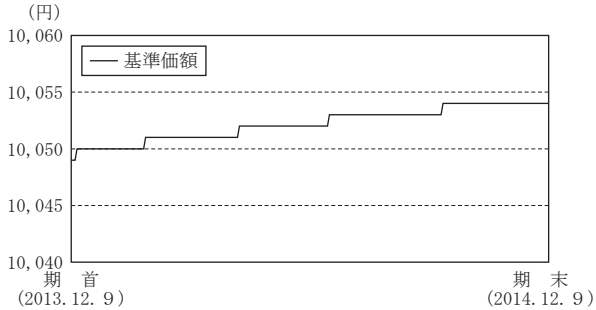
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比 率	
	円	%	%
(期首) 2013年12月 9 日	10,049	—	78.1
12月末	10,050	0.0	78.1
2014年 1 月末	10,050	0.0	97.6
2 月末	10,051	0.0	73.2
3 月末	10,051	0.0	73.2
4 月末	10,052	0.0	73.2
5 月末	10,052	0.0	73.2
6 月末	10,053	0.0	73.2
7 月末	10,053	0.0	137.0
8 月末	10,053	0.0	63.2
9 月末	10,054	0.0	63.2
10 月末	10,054	0.0	125.2
11 月末	10,054	0.0	62.6
(期末) 2014年12月 9 日	10,054	0.0	62.6

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,049円 期末：10,054円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月 9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国 債 証 券	千円 409,953	千円 － (520,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月 9日まで)

当		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
481 国庫短期証券 2014/12/22	39,999		
469 国庫短期証券 2014/11/4	39,996		
428 国庫短期証券 2014/5/7	39,994		
449 国庫短期証券 2014/8/4	39,994		
427 国庫短期証券 2014/4/28	39,994		
448 国庫短期証券 2014/7/28	39,993		
430 国庫短期証券 2014/5/12	29,996		
450 国庫短期証券 2014/8/11	29,995		
447 国庫短期証券 2014/7/22	19,997		
425 国庫短期証券 2014/4/21	19,996		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期			期 末		
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	
					5年以上	2年以上 2年未満
国 債 証 券	千円 50,000	千円 49,999	% 62.6	% —	% —	% — 62.6

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当 期		期 末	
区 分	銘 柄	年利率	額 面 金 額 評 価 額 償還年月日
国債証券	481 国庫短期証券	—	千円 40,000 千円 39,999 2014/12/22
	493 国庫短期証券	—	10,000 9,999 2015/02/23
合計	銘柄数 2銘柄		
	金 額		50,000 49,999

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期		期 末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 49,999	% 62.6	千円 49,999	% 62.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	29,897	37.4	29,897	37.4
投 資 信 託 財 産 総 額	79,897	100.0	79,897	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期	期 末
(A) 資 産	79,897,648円	79,897,648円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	29,897,861	29,897,861
公 社 債 (評価額)	49,999,787	49,999,787
(B) 負 債	—	—
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	79,897,648	79,897,648
元 本	79,467,922	79,467,922
次 期 繰 越 損 益 金	429,726	429,726
(D) 受 益 権 総 口 数	79,467,922口	79,467,922口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C／D)	10,054円	10,054円

*期首における元本額は203,797,483円、当期中における追加設定元本額は9,949円、同解約元本額は124,339,510円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ／ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド25,528,439円、ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）998円、ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）998円、ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）998円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）9,949円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド ー予想分配金提示型ー53,926,540円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,054円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至2014年12月9日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	81,223円
受 取 利 息	81,223
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,008
売 買 益	1,008
(C) 当 期 損 益 金 (A＋B)	82,231
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	1,007,934
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 660,490
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	51
(G) 合 計 (C＋D＋E＋F)	429,726
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	429,726

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。